第11回 群馬県域移動性(モビリティ)・安全性向上検討委員会

平成25年1月10日

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所 群馬県 県土整備部

目次

- 1. 前回委員会での主な意見
- 2. 前回委員会以降の変更点
- 3. パブリックコメント実施内容
- 4. パブリックコメント実施結果
- 5. 主要渋滞箇所の特定方法
- 6. 主要渋滞箇所の特定結果(案)
- 7. 今後の予定

1. 前回委員会での主な意見

■前回委員会での主な意見

①高速道路の渋滞対策に関する意見

主な意見	対応
 北関東道の開通後、関越道上り線の渋滞を回避するため、首都圏方面に北関東道経由で東北道へ迂回するルートとして使われるようになっている。高崎IC手前の広域情報板による効果とも考えられ、一つのソフト対策として考えられる。 高速道路では、先頭車両の速度低下を早期に回復させるような速度回復表示板を設置し渋滞緩和に向けた取り組みを行っている。 	> 今後の対応方針検討時の参考とする

②観光交通に関する意見

主な意見	対応
● 近年、各イベント運営者が会場までのアクセスにバス等の二次交通を利用し、幹線道路の渋滞を 起こさないような工夫がみられる。	> 今後の対応方針検討時の参考とする

③災害に関する対策についての意見

主な意見	対応
群馬県では、雨量通行規制区間での落石防止対策、のり面対策などを重点的に実施しており、 規制解除に向けた取り組みを行っている。雨災害により孤立する危険性がある箇所の抽出については、迂回路の設定として県道以上の路 線としているが、市町村道による迂回路も含めて検討する必要がある。	≫ 災害への対応に関しては、市町村道による迂回路を含めた検討を実施中

4 パブリックコメントについての意見

主な意見	対応
ホームページによるパブリックコメントは、本取り組みの協力機関などのホームペーでしているなど、より多くの人から意見を頂けるような工夫が必要である。	ージにもリンク 協力機関にバナーリンクの設置を依頼し 、より多くの意見を聴取できるような取り組 みを実施

2. 前回委員会以降の変更点

1. 高速・一般道に共通の変更

整理の仕方の変更

〇「渋滞多発」、「特定日に混雑」の2分類のまとめに変更。

2. 高速道路の変更

指標の変更

- 〇年間の損失時間を削除し、渋滞量を交通規制、集中工事等の影響を 除いたデータへ変更。
- 〇速度データを民間プローブデータから高速部で全国的に常時管理して いる高速トラカンデータへ変更。
- 〇新たに郊外部の混雑区間を把握可能とするため混雑度を追加。

委員会における議論を経て抽出

道路利用者の声により抽出

高速道路

【渋滞長10キロの渋滞が毎週起こる区間】

5区間

■渋滞多発

IC 3区間

•渋滞量520km·h/年以上

■特定日に混雑

【休日に20回に1回程度混雑する区間】

IC 2区間

・休日5%タイル速度が40km/h以下

■容量超過の課題区間

IC O区間

・混雑度1.0以上の区間

一般道

82個所

■渋滞多発

【平日における速度低下筒所】

71箇所

- 平日昼間12時間の平均旅行速度が20km/h以下の箇所
- ・平日ピーク時の平均旅行速度が20km/h以下の箇所

【ボトルネック踏切】

該当なし

11箇所

■特定日に混雑

【休日における速度低下箇所】

・休日ピーク時の平均旅行速度が20km/h以下の箇所

パブリックコメント

道路利用者 (一般の地域住民)

- 関係民間事業者 (トラック協会、バス協会、 ハイヤー協会、観光協会)
- ・道路管理者(行政) (道路管理者(国、NEXCO 等高速道路会社は除く))

- ○旅行速度等により抽出した箇所に地域の意見を反映し、主要渋滞箇所を選定
- ○来年度以降も引き続きモニタリングを行い、渋滞対策検討を実施

3. パブリックコメント実施内容

①目的

• 最新の交通データから選定した「渋滞箇所の候補」が、道路利用者の方が日頃 感じている実感と合致しているかどうか確認することを目的として実施。

②実施対象

- 一般利用者
- 民間事業者(トラック協会、バス協会、ハイヤー協会、観光協会等)
- 道路管理者(都県政令市•市区町村)

③調査方法

- ホームページを利用したWebアンケート
 - ※首都圏を含む、関東1都8県にて一斉に実施

④実施期間

• 平成24年11月9日(金)~11月18日(日)(10日間)

●トップページ(一般向け)

渋滞に関するアンケート

今後の渋滞対策を効率的・効果的に進めていくために最新の交通データを用い、「渋滞箇所の候補」を選定しました。この「渋滞箇所の候補」が皆様が日頃から感じている実感に合っているかお聞かせ下さい。また、抽出されていない渋滞箇所があればお聞かせください。

■アンケート対象

- ・対象エリア: 茨城県、栃木県、群馬県、首都圏(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)、
 - 山梨県、長野県における高速道路・首都高・一般道の主要渋滞箇所に関するご意見
- ・実施対象: <u>各家庭で所有する車両を主に運転される方</u>で、<u>首段移動するルートの中で</u> 特に波**滞していると感じる箇所**を中心にご回答ください。

■春集期圓

11月9日(金曜日)~11月18日(日曜日)

■春集方法

下記より、アンケートに回答したいと思う箇所をクリックし、ホームページ上の質問にしたがってご回答ください。

↓回答したいエリアをクリックしてください。

茨城県

栃木県

群馬県

首都圏(埼玉県、千葉県、 東京都、神奈川県)

山梨県

長野県

3.3 パブリックコメントの実施方法

●属性情報の聴取

○ 80歳以上

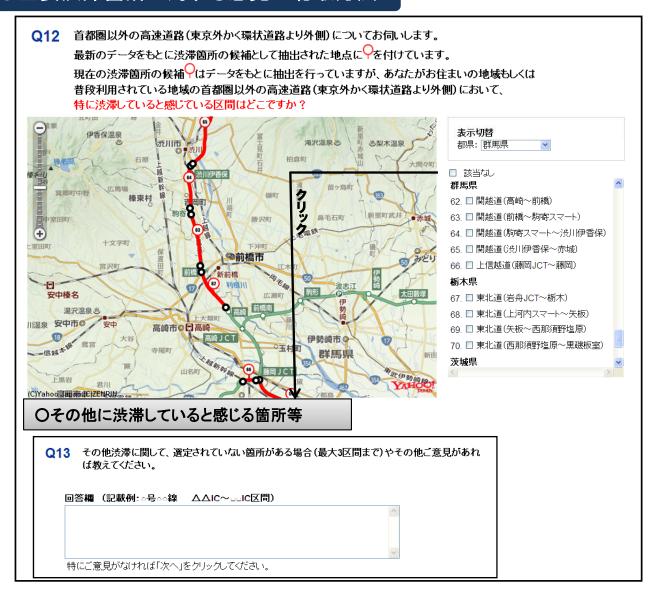
Q1 あなたの居住地を教えてください。	Q4 あなたの職業を教えてくたさい。	Q7 あなたの主な運転目的(自動車の利用目的)について教えてください。
│	○ 1. 自営	○ 1. 通勤
○ 2. 栃木県	○ 2. 会社員、団体職員	◎ 2. 通学
○ 3. 群馬県	○ 3. 公務員	◎ 3. 買物
○ 4. 埼玉県	○ 4. パート・アルバイト	○ 4. 業務
○ 5. 千葉県	○ 5. 主婦	○ 5. 観光・行楽・レジャー
○ 6. 東京都	○ 6. 学生	○ 6. 食事
○7. 神奈川県	○ 7. 無職	○ 7. 通院
○8. 山梨県	○ 8. その他(◎ 8. 送迎
○ 9. 長野県		○ 9. その他()
○ 10. その他地域		
Q2 あなたの性別を教えてください。 ○ 1. 男性○ 2. 女性	Q5 あなたの自動車運転免許の保有状況に関して教え ※2輪車の免許のみの場合は【自動車運転免許を許 ○ 自動車運転免許を持っている	
2. 11	○ 自動車運転免許を持っていない	
Q3 あなたの年齢を教えてください。		
○ 10歳未満 ○ 10歳代	Q6 あなたの運転頻度(自動車の利用頻度)について巻	教えてくたさい。
○ 20歳代	○ 毎日 ○ MG-1 - 1日	
○ 30歳代	○ 週に5~6日	
○ 40歳代	○ 週(23~4日	
○ 50歳代	○ 週(22~3日	内容をよく確認のうえ、【次へ】ボタンを押してください。
○ 60歳代	○ 週(こ1~2日	戻る 次へ
○ 70歳代	○ 月に数回	

●主要渋滞箇所に対する意見の聴取方法



終了

●主要渋滞箇所に対する意見の聴取方法

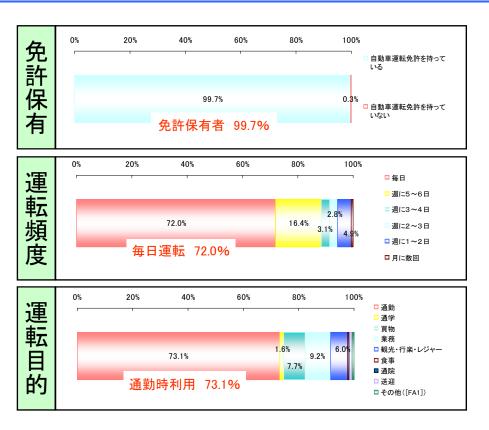


4. パブリックコメント実施結果

4. 1 パブリックコメント結果の概要(一般道)

- ・パブリックコメント回答者数は、道路利用者750件、関係事業者28件(トラック協会11件、バス協会5件、ハイヤー協会4件、観光物産国際協会8件)、自治体29件となり、総回答者数は807件。
- ・以下、道路利用者(一般の県民)からの回答における個人属性の構成を整理。





n = 750

- •「主要渋滞箇所の候補について、概ね選定されていますか?」の問いに対して、「概ね選定している」との回答が約36%。「選定されていない箇所がある」と回答し、追加箇所を指摘した回答が約64%。
 - →データに基づき選定した箇所以外にも渋滞箇所があるとの道路利用者の実感。
- •追加意見では、(主)前橋高崎線の貝沢町交差点、国道17号の元総社町南交差点の意見が多い。

●一般道 ■ 市町村別追加意見筒所数(上位5位) ■ 追加意見数の多い交差点(上位5位) ●群馬県の一般道 市町村名 意見数 路線名 意見数 市町村 箇所 総数:807 (主)前橋高崎線 高崎市 1 高崎市 98 1 貝沢町交差点 31 概ね選定 2 前橋市 2 元総社町南交差点 国道17号 前橋市 16 60 選定されていない されている 箇所がある 289 3 太田市 28 3 中之条町小川交差点 国道145号 中之条町 15 518 (36%)(64%) 4 伊勢崎市 24 3 (仮称)高井町一丁目南交差点 (主)前橋箕郷線 前橋市 15 5 渋川市 16 12 5 綿貫町交差点 国道354号 高崎市

■追加意見数の多い交差点に対する意見(抜粋)

交差点名	代表的意見
貝沢町交差点	・県道12号の道路幅が狭いので、右左折する車両が多いとすぐに後続が詰まってしまう。また、市道環状線側も信号現示が短い。 ・県道側に右折信号がなく、環状線側の右折車線が中途半端に狭い。 ・前橋高崎線、高崎方面から前橋方面へ進む際、左折車が横断者待ちをしている事が多く、直進車が進める台数が少ない。
元総社町南交差点	・国道17号線から伊勢崎方面に右折する車両が右折レーンに収まりきらずに後続車両が本線にはみ出すと渋滞が発生する傾向があります。 ・前橋ICから降りてきた車や、17号から右折する車が多い。右折の信号表示が短いとは思わないが、渋滞量に合っていない。
中之条町小川交差点	・信号が短い。交差点が変な形状。 ・通過車量が多い変速交差点信号表示が短い平日の渋滞もさることながら、週末から休日に掛けては、行楽客の利用も加わり大渋滞が発生している。

・「主要渋滞箇所の候補について、特に渋滞していると感じる区間はどこですか?」の問いに対して、特に渋滞している区間をチェックした「該当あり」の回答が70%以上。特に渋滞している区間がないとした「該当なし」の回答は30%以下。

→概ねデータに基づき選定した箇所が道路利用者の実感と整合

・高速道路(群馬県)の主要渋滞箇所の候補に対する意見数は、上信越道(藤岡JCT~藤岡)、関越道(前橋 ~駒寄)への意見数が多い。

●高速道路

■ 主要渋滞箇所の候補の評価

高速道路(関東)

総数:3.571

該当なし 1,037 (29%) 該当あり 2,534 (71%) ■ 高速道路の主要渋滞箇所の候補に 対する意見数(群馬県内上位5位)

	箇所	意見数
1	上信越道(藤岡JCT~藤岡)	98
2	関越道(前橋~駒寄SIC)	85
3	関越道(駒寄SIC~渋川伊香保)	76
4	関越道(高崎~前橋)	55
5	関越道(渋川伊香保~赤城)	42

■ 高速道路の追加意見の多かった箇所 (群馬県内)

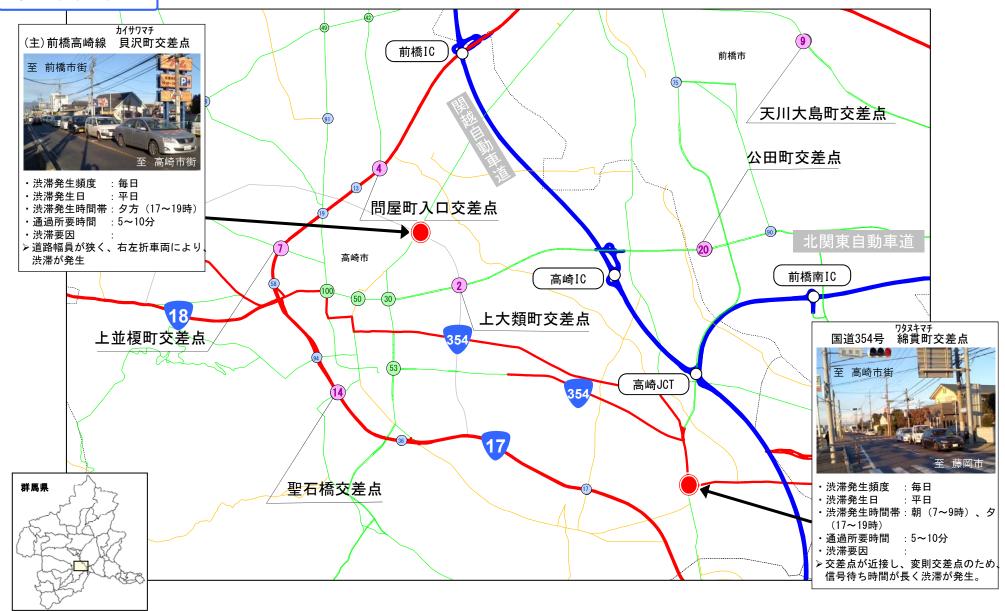
箇所
東北道(館林~佐野藤岡)
関越道(赤城~昭和)
関越道(昭和~沼田)
上信越道(吉井~富岡)
上信越道(富岡~下仁田)
上信越道(松井田妙義~碓氷軽井沢)

場所	渋滞に関する主な自由意見(抜粋)
高速道路	• 関越道(前橋IC以北):冬季の土日祝日は前橋IC~関越トンネル間が断続的に渋滞する。
(群馬県)	・上信越道(藤岡JCT):藤岡ジャンクションから東京方面が渋滞する。前橋方面に帰りたいのにそこを通過するのが大変。

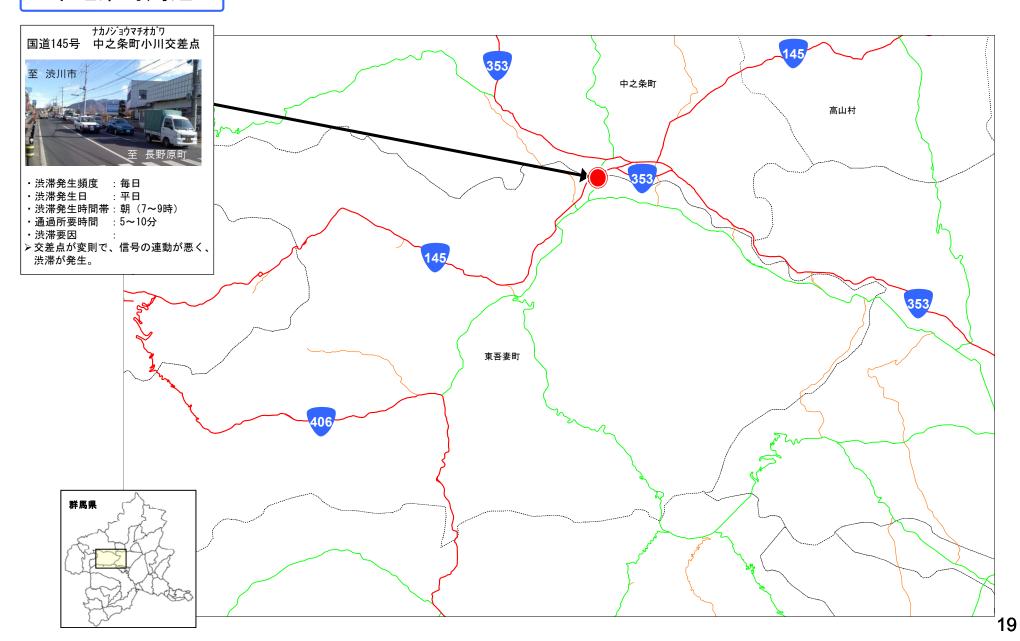
4. 4 パブリックコメントによる主な追加意見箇所(前橋市周辺)



高崎市周辺



中之条町周辺



5. 主要渋滞箇所の特定方法

1. 特定・整理の考え方

◇主要渋滞箇所への位置付け(追加意見箇所)

<高速道路>

■追加意見箇所の渋滞が最新データや現地状況等で確認された た箇所を主要渋滞箇所に位置付け。

<一般道>

- ■追加意見箇所の渋滞が最新データや現地状況等で確認された 箇所を主要渋滞箇所に位置付け。
- ■道路管理者(自治体)、事業者等からの追加意見箇所は、 現地状況等で確認された箇所を主要渋滞箇所に位置付け。

5.2 主要渋滞箇所の特定・整理の方法

2. 一般道の区間・エリアの整理方法

[Step1]

追加意見箇所の整理

・パブリックコメントにて追加意見を頂いた箇所について、意見数・要因等について整理し、図面上にプロットする。

[Step2]

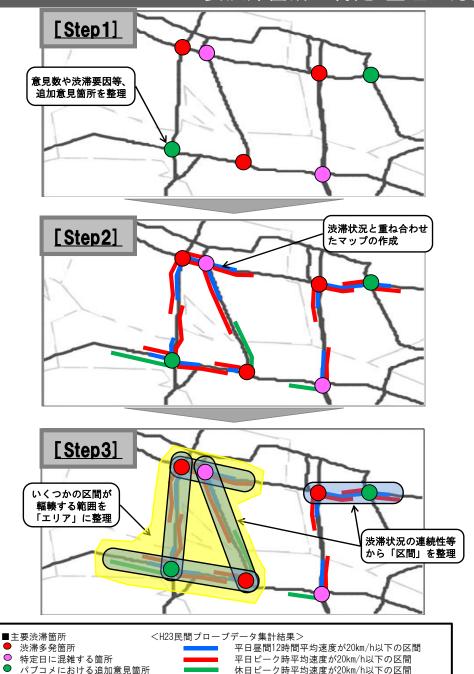
最新データや現地状況等により選定

・整理された意見箇所を、最新データ(H23民間プローブ データ)により確認し、「主要渋滞箇所」に位置づけ。

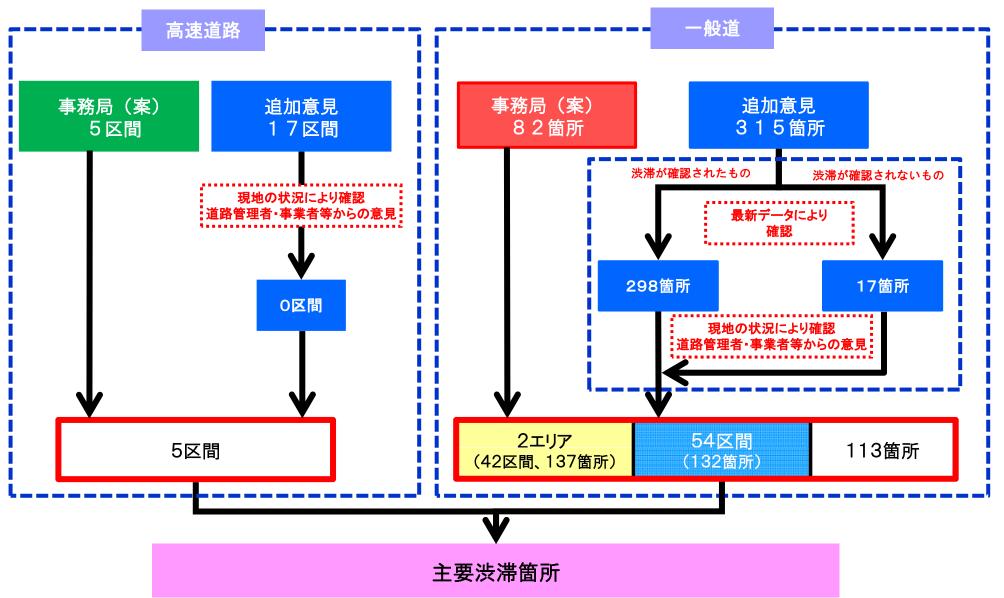
[Step3]

主要渋滞箇所の「区間」「エリア」への整理

- ・渋滞状況の連続性等から、「区間」に整理する。
- ・いくつかの区間が輻輳する範囲を「エリア」に整理する。



3. 高速道路、一般道の特定・整理フロー



※次年度以降も継続的な検討、今回選定されなかった場所も含め現地状況のフォローを進めます。

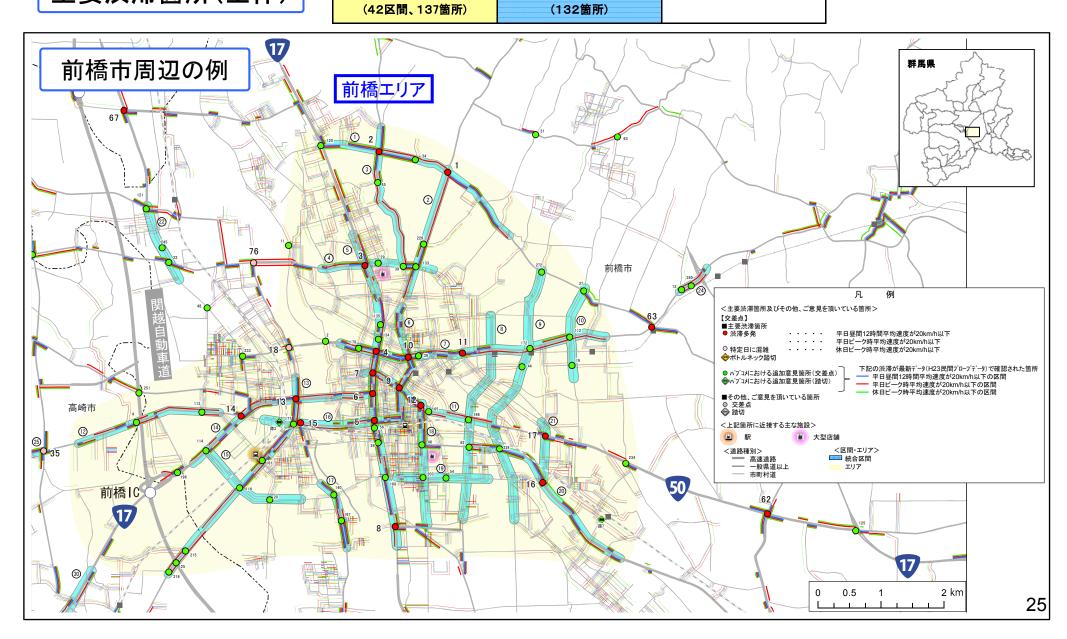
6. 主要渋滞箇所の特定結果(案)

主要渋滞箇所(全体)

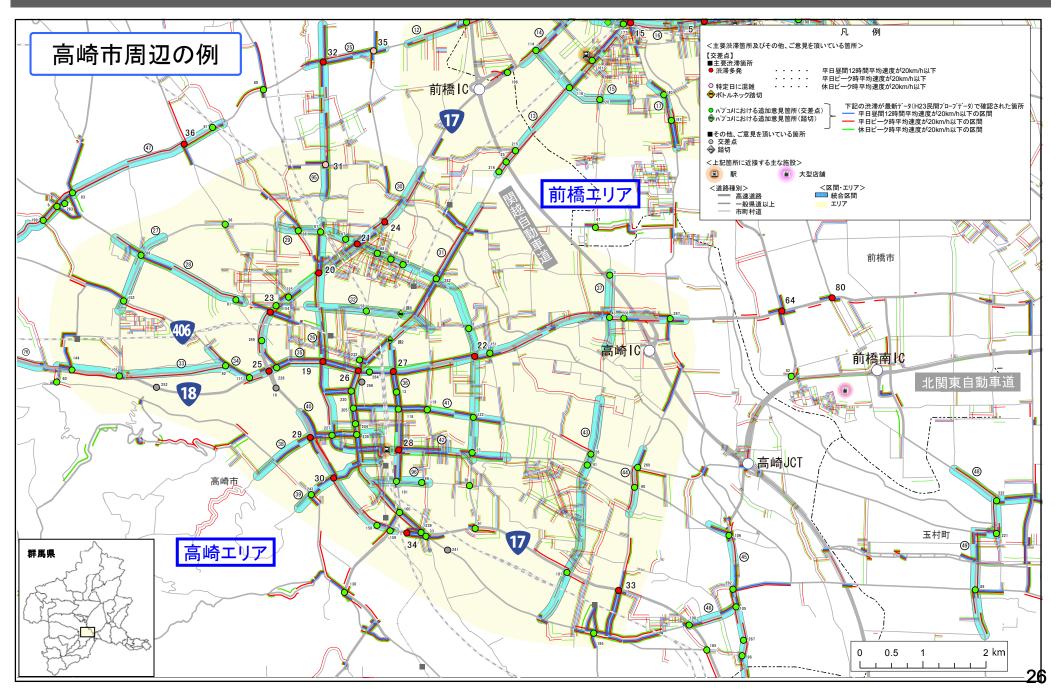
2エリア

54区間

113箇所



6.2 一般道における主要渋滞箇所の特定結果(案)



6.3 高速道路の主要渋滞箇所の特定結果(案)



7. 今後の予定

